LuCky 1934

取扱説明書

BABY CARRIER FIRST

ベビー キャリア ファースト

使用できるお子さまの月齢

※お子さまの発育により、同じ月齢でも体格や体重には個人差があります。
※使用者の対応ウエストサイズ55㎝～120cm（身長や体型によっては装着できない場合があります。）
※0ヵ月から1ヵ月まではSGマーク制度の対象外です。

対面抱っこ	生後14日（体重3.2kg以上/身長51cm以上）～12ヵ月（体重11kg）まで

※生後14日～首がすわる（4ヵ月頃）までは必ずファーストファスナーを閉めてご使用ください。

前向き抱っこ	腰がすわった乳児期（7ヵ月頃）～12ヵ月（体重11kg）まで
おんぶ	首がすわった乳児期（4ヵ月頃）～12ヵ月（体重11kg）まで

この度は本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

抱っこひもの耐用年数は、購入日より3年間となります。
3年以上ご使用の場合、生地などの経年劣化により本来の性能を果せず危険をまねくおそれがあります。ご使用をお控えください。
ご使用の前に本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また**取扱説明書は大切に保管してください。**
本品を他の方にお譲りになるときには、必ず取扱説明書もあわせてお渡しください。

使い方動画はこちら。
各製品ページにリンクします。
そこからYouTubeに
アクセスしてください。

目　次

使用できるお子さまの月齢 …… 表紙

各部の名称 …… P1
バックル使用上の注意

安全にお使いいただくために …… P2

お手入れ方法
品質保証（アフターフォローについて） …… P3
SGマーク制度について

ベビーキャリアの装着方法（抱っこする前に） …… P4

対面抱っこ …… P5～7

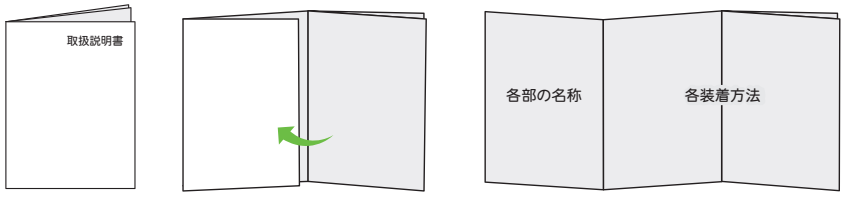
前向き抱っこ …… P8～10

おんぶ …… P11～14
- ソファ等を使用したおんぶ　P11
- くるっとおんぶ　P12～13
- おんぶチェックポイント　P14

Tips …… P15～裏表紙
- 抱っこの降ろし方
- おんぶの降ろし方　P15

- ショルダーベルトの調節方法
- ゴムバンド
- フィットベルトの位置
- フードの使い方　裏表紙

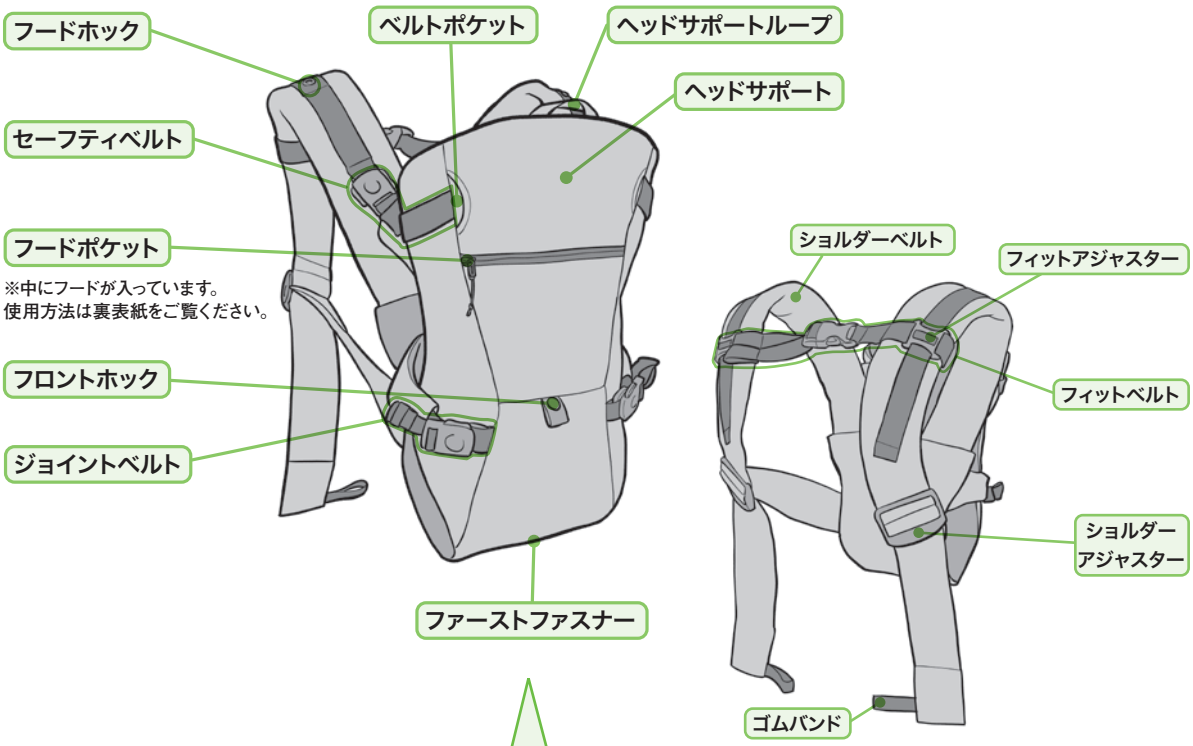
取扱説明書の便利な使い方



表紙

各部の名称と各装着方法が見開きでご覧いただけます。

各部の名称



ファーストファスナー使用上の注意

生後14日(3.2kg以上/身長51cm以上)～
首がすわる乳児期(4ヵ月頃/体重8kg)まで

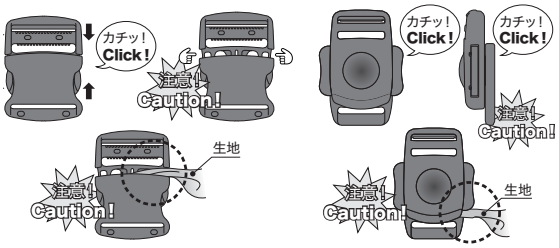
必ずファスナーを閉めてご使用ください。
※余った生地はお子さまのおしり側にしてください。

首がすわった乳児期(4ヵ月頃/体重8kg)～
12ヵ月(体重11kg)まで

必ずファスナーを開けてご使用ください。

バックル使用上の注意

■バックルを使用する際は、必ずカチッと音がするまで挿し込んだことを確認してください。
■正しく挿し込まれていない状態で使用しますと、使用中バックルが外れ、お子さまの落下事故につながるおそれがあります。
■バックルを挿し込んだ際に、生地等異物を挟んでいないことを確認してください。



安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、使用前に必ず取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または
重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●お子さまが開口部から落下するおそれがあります。体を傾ける際には、お子さまが落下しないよう手で支えてください。また、頭が下向きにならないよう腰を曲げるのではなく、膝を曲げるようにしてください。

●正しく調節し、バックルなどの固定箇所を確実に締めてください。お子さまが落下するおそれがあります。

●使用中に大きく前かがみしないでください。お子さまが滑り落ちる可能性があります。

●生後14日（体重3.2kg以上／身長51㎝以上）～首がすわる乳児期（4ヵ月頃）までは必ずファーストファスナーを閉めて使用してください。
※0ヵ月から1ヵ月まではSGマーク制度の対象外です。
●お子さまの首がすわるまでの抱っこは、使用者とお子さまが向き合う姿勢でのみ、使用してください。

●生後4ヵ月未満の乳児は保護者の体に顔を強く押し当てられると窒息するおそれがあります。
●乳幼児を保護者の体に強く縛り付けずに、頭部を動かす余裕があるように装着してください。
●お子さまの気道をふさぐことがないなど、状態に注意しながら使用してください。

●早産児及び呼吸器疾患等のあるお子さまへは使用しないでください。ご使用については医師に相談してください。

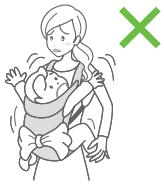
⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、
物的損害が生じる可能性が想定される内容を示します。

●着脱時は、可能な限り低い姿勢や安全な場所で行うようにしてください。他の人に介添えいただくとより安全です。

●おんぶ時は、目が届きにくくなりますので、特に注意してください。

●お子さまがそり返ったり、動いて安定しない場合は使用しないでください。



●使用前にバックル等の固定部が確実にとめられていることを確認してください。特に背中のバックルについては、バックルがとまっているか、必ず確認してください。
●装着後も緩みがないかを確認してください。

●使用前には、やぶれ、ほつれ、傷、バックルなどが破損していないか確認してください。また、破損している場合は使用しないでください。

●抱っこ時は、お子さまの頭で前方、特に足元の視界が妨げられないよう装着し、歩行時も注意してください。

●バックルの開口部またはすき間にお子さまの手指を入れないように注意してください。すき間に指が入って抜けなくなったり、傷害の危険性があります。未使用時もバックルが開口していないよう、はめ込んでおくようにしてください。

●授乳後30分間位はおなかを圧迫することがあり、消化吸収を助けるために、使用しないでください。
●連続して使用する時は、体調の変化や装着状況を確認する必要があるため、2時間以下の使用にしてください。
●体調がすぐれない時や、体に痛みを感じる時は、使用しないでください。

●飛行機、車、自転車、バイクでは使用しないでください。

●思わぬ事故につながる恐れがあるため、家事の際はおんぶで使用し、大きく前かがみしないよう注意してください。また、火気の近くでの使用はしないでください。

●汗や水で湿った状態で強い摩擦をうけると、他に移染するおそれがあります。

●直射日光のあたる場所に保管しないでください。また、車の中など高温になりやすい場所に保管しないでください。（劣化や変色するおそれがあります）

お手入れ方法

洗濯についてのご注意

●洗濯については製品に縫い付けの組成表示ラベルをご参照ください。
●洗濯時は本体からフードを取り外し、洗濯してください。
●色落ちする場合がありますので、他の洗濯物とは別けて洗ってください。つけ置き洗いも避けてください。
●洗濯ネットに入れて洗ってください。バックルやファスナーが付いている製品はバックルをとめ、ファスナーを閉めてネットに入れてください。
●軽い汚れの場合は、湿らせた布で汚れた部分をたたくようにして落としてください。
●漂白剤、蛍光増白剤入りの洗剤は使用しないでください。
●脱水機及び脱水モード、乾燥機の使用はしないでください。樹脂部品が破損するおそれがあります。

点検について

●ご使用前に、バックルなどの樹脂部品が破損したり、ベルトや生地などに破れ、ほつれ、傷がないことを確認してください。異常がある状態で使用すると、事故につながるおそれがあります。

品質保証（アフターフォロー）について

●使用方法などでご不明な点がございましたら遠慮なくご相談ください。
●お買い上げから 1 年間無料修理いたします。
●購入してから 1 年以内にユーザー登録をしていただくと品質保証が 2 年延長されます。（実質 3 年保証になります）

ユーザー登録をしていただくと品質保障が2年延長

通常1年の品質保証に2年プラスされ、合計3年間の保障になります。抱っこひも・おんぶひもが対象となります。

［通常］1年間保証 → プラス2年 → ［ユーザー登録］3年間保証

LUCKY industriesユーザー登録は、こちらへ
https://lucky-industries.jp/support/registration/

必ずお買い上げ日を証明できるもの（レシート・明細書等）を保管してください。

●弊社までの送料はお客様負担となります。（初期不良の場合を除く。）
●初期不良・部品の欠品など弊社の責任によるものは弊社が負担いたします。
●部品の在庫が無い場合は色や大きさがご希望に添えない場合がございます。

【保証の対象外となる場合の内容】
●お買い上げ日から1年以上過ぎた場合。
●お買い上げ日を証明できるもの（レシート・明細書等）がない場合。
●2次使用（ご友人からのおさがり、リサイクルショップ・フリーマーケットなどの中古品ご購入など）は保証対象外とさせていただきます。
●自然の消耗・サビ・カビ・変色・虫食い等の製品の劣化。
●お客様の故意・誤った使い方やお手入れ・改造による故障や損傷。
●火災や外部要因などによる故障や損傷。

アフターフォローの連絡先

ラッキーサポートダイヤル
TEL 0585-45-7425
受付時間：9:00～12:00　13:00～17:00
（土、日、弊社定休日を除く）

SG マーク制度について

SG マークは、製品安全協会が定める SG 基準に適合するものとして認証された製品に表示される安全・安心マークです。SG マーク付きの製品の欠陥により、人身被害が生じたと認められる場合、製品安全協会が事故原因、被害の程度などに応じて、賠償措置を実施する制度です。抱っこひもの場合は、お買い上げ日より 3 年以内が有効期間となります。

製品安全協会
東京都台東区竜泉2-20-2
ミサワホームズ三ノ輪2階
TEL 03-5808-3300

●SGマーク制度の適用対象月齢は以下のとおりです

・**たて抱っこ対面**
生後1ヵ月～12ヵ月(体重11kg)まで
・**たて抱っこ前向き**
腰がすわってから(7ヵ月頃)～12ヵ月(体重11kg)まで
・**おんぶ**
首がすわった乳児期(4ヵ月頃)～12ヵ月(体重11kg)まで

●賠償についてのご注意

SGマーク付き製品そのものが故障したとしても、その品質について保証するものではありません。あくまでも傷害などの身体的な損害(人的損害)について賠償する制度です。

●製品の欠陥により事故が起きた場合

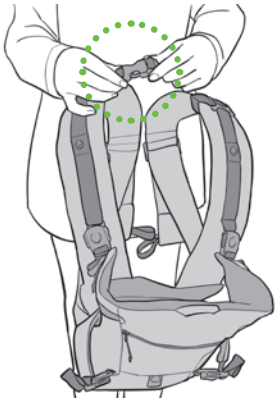
事故が起きたら、すぐに製品安全協会へ連絡してください。(原則として事故発生日から60日以内に連絡してください。)

●事故の届出に必要な項目

①事故の原因となったSGマーク表示の製品
・製品の名前、ロット番号　・購入先、購入年月日
②事故発生の状況
・事故発生年月日　・事故発生場所　・事故発生状況
③被害の状況
・被害者の氏名、年齢、性別、住所　・被害の状況

ベビーキャリアの装着方法（抱っこする前に）

1



フィットバックルを留めます

※バックルは、カチッと音がするまで挿し込んでください。

2

ベビーキャリアを頭からかぶります

3

左右のショルダーベルトを調節します

お子さまを乗せてから改めて調節しますので、ここでは少し緩いと感じるくらいの長さに調節してください。

⇒ショルダーベルトの調節方法は裏表紙をご覧ください。

4

完了です

ポイント

使用者に装着後、お子さまとの距離を、お子さまの成長に合わせて調節することができます。

お子さま乗せてからショルダーベルトを改めて調節することによって、お子さまの高さを適切な位置に調節できます。

背中のフィットバックルは、肩甲骨のあたりに来るように調節してください。

⇒詳細は裏表紙をご覧ください。

対面抱っこ

生後14日（3.2kg以上/身長51cm以上）～12ヵ月（体重11kg）まで
※0ヵ月から1ヵ月まではSGマーク制度の対象外です

⚠注意

生後14日（3.2kg以上/身長51cm以上）～首がすわる乳児期（4ヵ月頃/体重8kg）まで。
必ずファーストファスナーを閉めて使用してください。
※余った生地はお子さまのおしり側にしてください。

首がすわった乳児期（4ヵ月頃/体重8kg）～12ヵ月（体重11kg）まで。
必ずファーストファスナーを開けて使用してください。

ファスナーが閉じた状態

ファスナーが開いた状態

1

ベビーキャリアを装着します
ジョイントベルト、セーフティベルトはそれぞれ外しておきます。
⇒ベビーキャリアの装着方法は4ページをご覧ください。

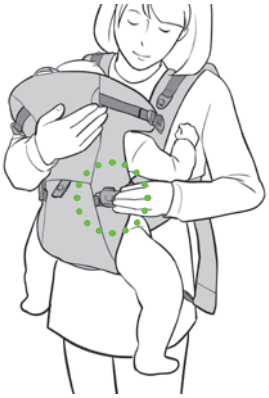
2

お子さまを抱き上げます
※必ずお子さまを支えながら行ってください。

3

ベビーキャリアをお子さまにかぶせます
※必ずお子さまを支えながら行ってください。
※セーフティベルトのバックルがお子さまの顔に当らないように注意してください。

4

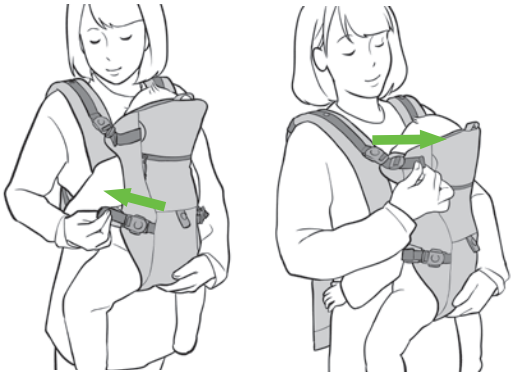


左右のジョイントベルトを留めます
※バックルはカチッと音がするまで挿し込んでください。

5

左右のセーフティベルトを留めます
※バックルはカチッと音がするまで挿し込んでください。

6



左右のジョイントベルトとセーフティベルトをそれぞれ調節します

矢印の方向に引くと締まります。
※締めすぎないように注意してください。
お子さまとの間に手のひら一枚分の隙間ができるのが目安です。
また、お子さまの呼吸できるスペースが確保されているかご確認ください。

ポイント

セーフティーベルトの余った部分はヘッドサポートのベルトポケットに収納しておくことができます。

7

装着時少し緩めにしていた左右のショルダーベルトを締めます

お子さまをベビーキャリアごと、少し持ち上げながら矢印の方向に引きます。
お子さまのおでこにキスできるくらいの高さが目安です。
余ったベルトは先端のゴムバンドでまとめておくことができます。
⇒詳細は、裏表紙をご覧ください。

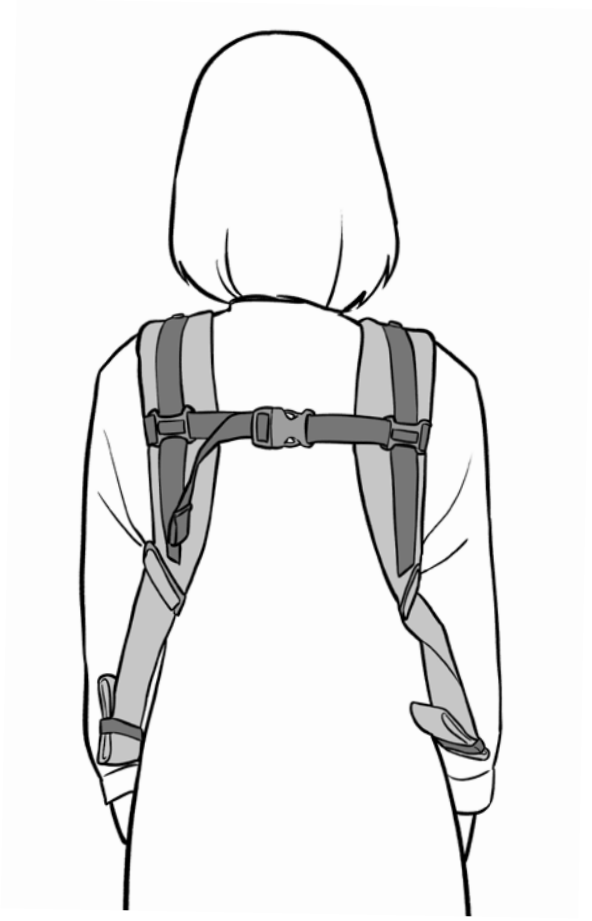
8

完了です

⇒お子さまの降ろし方は 15 ページをご覧ください。

FRONT

BACK



対面抱っこ　チェックポイント

□各ベルトの留め忘れ、締め忘れはありませんか?
□背中のフィットベルトは肩甲骨の高さにありますか?
□お子さまが無理なく呼吸できるスペースが確保されていますか?
□お子さまとの間に、手のひらが入るくらいのスペースが確保されていますか?
□お子さまはベビーキャリアの中心に座っていますか?
□お子さまの位置はおでこにキスができるくらいの高さですか?

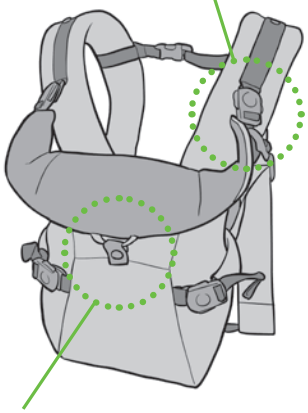
→降ろし方は 15 ページをご覧ください

前向き抱っこ　腰がすわった乳児期（7ヵ月頃）～12ヵ月（体重11kg）まで

⚠注意

必ずファーストファスナーを開けて使用してください。

前向き抱っこの前に



1

ベビーキャリアを装着します

ジョイントベルト、セーフティベルトはそれぞれ外しておきます。

⇒ベビーキャリアの装着方法は 4 ページをご覧ください。

2

お子さまを前向きに抱き上げます

※必ずお子さまを支えながら行ってください。

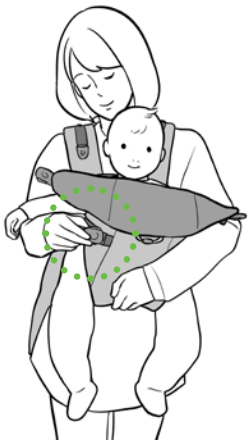
3

ベビーキャリアをお子さまにかぶせます

※必ずお子さまを支えながら行ってください。

※セーフティベルトのバックルがお子さまの顔に当らないように注意してください。

4



左右のジョイントベルトを留めます

※バックルはカチッと音がするまで挿し込んでください。

5

左右のセーフティベルトを留めます

※バックルはカチッと音がするまで挿し込んでください。

6

左右のジョイントベルトを調節します

矢印の方向に引くと締まります。
※締めすぎないように注意してください。
お子さまとの間に手のひら一枚分の隙間ができるのが目安です。

7

装着時少し緩めにしていた左右のショルダーベルトを締めます

お子さまをベビーキャリアごと少し持ち上げながら、矢印の方向に引きます。
余ったベルトは先端のゴムバンドでまとめておくことができます。
⇒詳細は、裏表紙をご覧ください

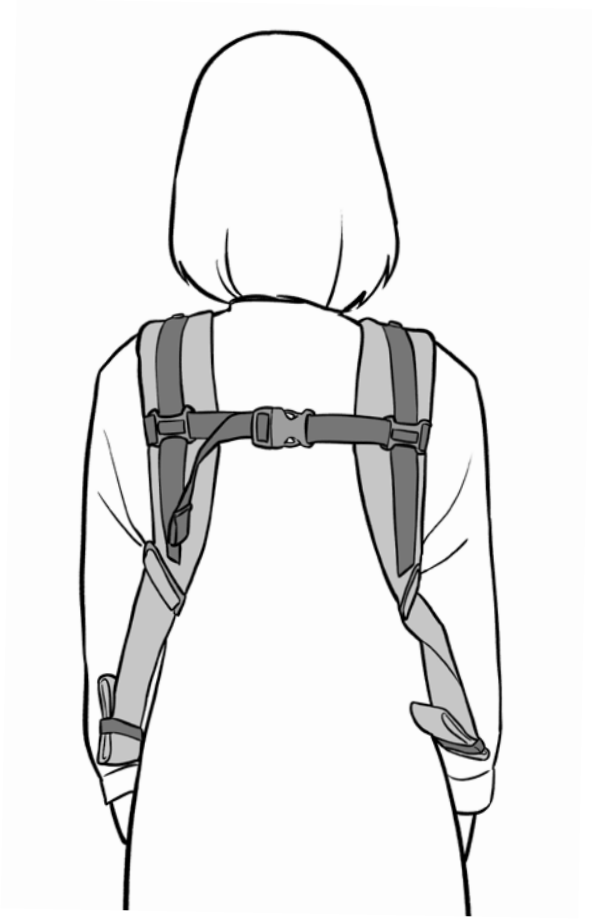
8

完了です

⇒お子さまの降ろし方は 15 ページをご覧ください。

FRONT

BACK



前向き抱っこ　チェックポイント

□各ベルトの留め忘れ、締め忘れはありませんか？
□背中のフィットベルトは肩甲骨の高さにありますか？
□お子さまの気道は確保されていますか？
□お子さまとの間に、手のひらが入るくらいのスペースが確保されていますか？
□お子さまはベビーキャリアの中心に座っていますか？

→降ろし方は 15 ページをご覧ください

おんぶ

首がすわった乳児期（4ヵ月頃）～12ヵ月（体重11kg）まで

◆ソファなどを使用したおんぶ◆

⚠注意

必ずファーストファスナーを開けて使用してください。

1

**ベビーキャリアに
お子さまを乗せます**

ジョイントベルト、セーフティベルトを留め、それぞれのベルトを調節します。
※バックルはカチッと音がするまで挿し込んでください。
※お子さまの腕と脚がしっかりホールドされていることを確認してください。

2

**お子さまを
背負います**

3

**フィットバックルを留め
幅と位置を調節します**

※バックルはカチッと音がするまで挿し込んでください。

4

**左右のショルダーベルトを
締めます**

片手でお子さまを支えながら、前かがみの姿勢で行ってください。

5

完了です

⇒お子さまの降ろし方は 15 ページをご覧ください。

◆くるっとおんぶ（対面抱っこの状態からお子さまをおろすことなくおんぶができます）◆

⚠注意

- 必ずファーストファスナーを開けて使用してください。
- 必ずお子さまの腕や脚が、正しい位置からベビーキャリアの外に出ているかを確認してから行ってください。
- お子さまの移動中は、背中のフィットベルトを絶対に外さないでください。
- 慣れるまでは、ご家族等の補助を受けながら行う事をお勧めします。

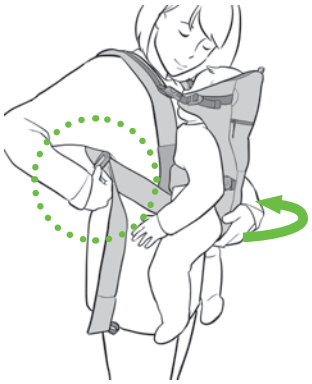
ファスナーが開いた状態

くるっとおんぶの前に

対面抱っこをしてください

⇒詳細は 5 ～ 6 ページをご覧ください。

1



左右のショルダーベルトを緩めます

アジャスターを立たせながら、ベビーキャリアを矢印の方にずらすようにしていただくと緩みます。

2

右腕を上に抜きます

右腕をショルダーベルトの下からくぐらせ、上に抜きます。
※必ずお子さまを支えながら行ってください。

3

左腕を下に抜きます

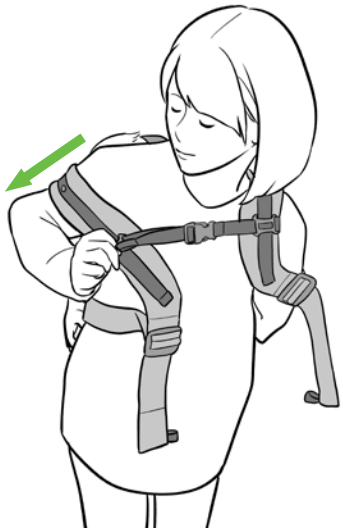
左腕をショルダーベルトの下からくぐらせ、下に抜きます。
※必ずお子さまを支えながら行ってください。

4

お子さまを背中に移動します

お子さまを支えながら、身体に沿わせるように、ゆっくりと右腕の下にお子さまをくぐらせ、背面に移動させます。
※絶対にフィットベルトは外さないでください。
※洋服やアクセサリー等、引っかからないように注意してください。

5



右腕をショルダーベルトに戻します
※ショルダーベルトがねじれていないか確認してください。

6

左腕をショルダーベルトに戻します
※ショルダーベルトがねじれていないか確認してください。

7

左右のショルダーベルトを締めます
片手でお子さまを支えながら、前かがみの姿勢で行ってください。

8

フィットベルトの位置と幅を調節します
⇒詳細は、裏表紙をご覧ください。

9

完了です
⇒お子さまの降ろし方は 15 ページをご覧ください。

FRONT

BACK

おんぶ　チェックポイント

□各ベルトの留め忘れ、締め忘れはありませんか?
□フィットベルトは胸のあたりの高さにありますか?
□お子さまに使用者の髪がかかったり、衣類で呼吸を妨げていませんか?
□ショルダーベルトはねじれていませんか?
□お子さまの位置が下がりすぎていませんか?
□お子さまはベビーキャリアの中心に座っていますか?

→降ろし方は 15 ページをご覧ください

Tips

◆抱っこの降ろし方◆

1

左右のセーフティベルトを外します
※必ずお子さまを支えながら行ってください。

2

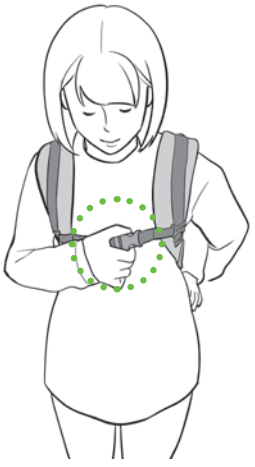
左右のジョイントベルトを外します
※必ずお子さまを支えながら行ってください。

3

お子さまを降ろします
お子さまを支えながらゆっくり降ろします。
セーフティベルト→ジョイントベルトの順に外すことにより、安全にお子さまを降ろすことができます。

◆おんぶの降ろし方◆

1



フィットベルトを外します
※必ずお子さまを支えながら行ってください。

2

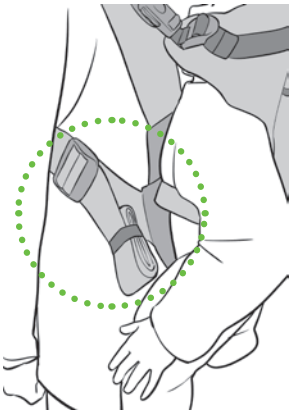
お子さまを降ろします
左右のショルダーベルトを持ちながら、ソファやベッド等の安全な場所に、お子さまをゆっくり降ろします。

ショルダーベルトの調節方法

締め方
ベルトの流れに沿うように矢印の方向に引きます。

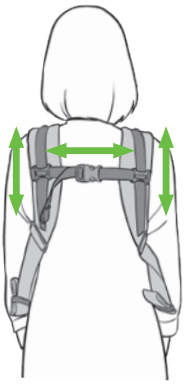
緩め方
アジャスターを立たせながら、ベビーキャリアを矢印の方にずらすようにしていただくと緩みます。

ゴムバンド

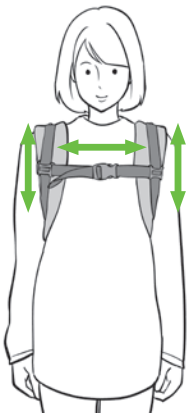


余ったショルダーベルトをまとめておくことができます。

フィットベルトの位置

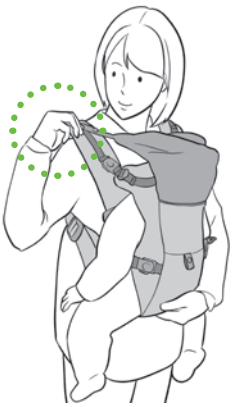


抱っこの時
肩甲骨の高さに来るよう調節してください。



おんぶの時
胸のあたりに来るよう調節してください。

フードの使い方



左右のフードホックにフードを留めます。日除けとしてご使用ください。
フードは取り外し可能です。
※フード使用中は、お子さまの様子を定期的に確認してください。

LUCKY industries

ラッキー工業株式会社
〒503-2423岐阜県揖斐郡池田町青柳83-8　TEL:0585-45-7425
SG登録工場 第31-001号
生産物賠償責任保険(PL保険)付

[ホームページアドレス]
https://lucky-industries.jp/

https://www.facebook.com/luckyindustry/　@luckyjiyugaoka_official

※安全基準等により、仕様が予告なしに変わることがあります。
製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら上記までご連絡ください。

TL00052
NP20-12